

I know that I know nothing.

～「無知の知」から始まる無限の可能性～

イデア通信 第38号 (2023年10月21日発行)

(裏面：塾長エッセイ 第20号)

文責：塾長まつきー

今週のテスト

先週は各学年算数漬けでしたので、今週は国語を中心に勉強を進めました。二年生は漢字、三年生と六年生が長文読解でした。

みんな、計算から解放されて、国語の勉強は楽しんで進めていたように思います。来週は、一年生が国語(読解)、二年生が算数の掛け算の文章問題、三年生が掛け算の筆算及び文章問題、五年生が算数の分数、六年生が算数の比例・反比例と漢字となります。



なお今週は一年生、五年生、六年生の一部の子どもは、通塾の日数の関係上、学習の進捗の都合でテストを実施せず、来週に延期しました。

デイジーの最後の対面英会話

十月二十一日は、今月末にスウェーデンに移住するデイジー最後の対面英会話でした。

当日、デイジーのパートナーであり、はるばるスウェーデンからデイジーのことを迎えてきたジェスパも登場。実はこのジェスパは、七月にデイジーがヨーロッパに滞在した際、オンラインで登場してくれ、みんなと交流してくれたことがあったため、七月にオンラインに参加していた子は、「本物だ!」と大盛り上がり。

今まで勉強してきた内容で、交流を楽しみま

した。ジェスパは、ひと月に一回ほど、来月からのオンラインにも登場してくれます。今後は、四週間をクールとし、三週間はデイジーと会話をレッスンし、最後の週にジェスパと実際に会話をしてみる、というオンライン形式になります。



なお、英会話は来週十月二十八日はお休みをとり、十一月四日より再開となりますが、八時間の時差を考慮し、今までの午前開催から、夕方開催へと変更となります。詳細は、改めてお知らせします。

製作が流行しています

十月に入り、自由時間の製作が流行し出しています。自分のメモ帳、テスト合格の副賞でもらえるシーリングワックスをしまうファイル、家族へのプレゼントなどを手作りしています。



テープや折り紙などの無駄遣い、切った紙の欠片のお片付けなどに留意しながら、想像力を働かせ、創作意欲に燃える作品の完成を、大人も楽しんで見せてもらっています。

学びの景色

国語の長文読解では、「なぜその部分か答えになるのか」を考えることが重要です。残念ながら読書と国語の読解は読み方が異なるので、読書が好きな子は国語の成績が良い、とはそのまま当てはまらないのが現実です。

イデアで重視しているのは、「その答えの根拠は何か」を考え、自分の言葉で発表することです。

基礎問題を解説し、読み方を教えた後は、自分たちで応用問題を解き、答えの根拠を発表しあいます。



この方法は、教科書の内容を離れ、専門の教材を使っていますが、確実に読解力が身につけてきていると感じています。

天邪鬼独り言 (編集後記)

先月まで、まだ夏日があった札幌も、一気に寒くなり、紅葉が進んできました。今年は猛暑の関係で、綺麗な紅葉が見られない、なんて声も聞かれます。

「奥山に 紅葉(もみじ)踏み分け 鳴く鹿の声聞くと時ぞ 秋は悲しき」と詠んだ猿丸大夫の一首のことを思い出し、「奥山」という名前のついたインクを万年筆に入れてみました。

この歌にある通り、秋は物悲しさを感じる人も多いのかもしれませんが。イデアも、デイジーが旅立ちました。しかし、秋は冬の準備の季節でもあります。デイジーとの新たな形での英会話が始まるように、やがて来る長い冬を楽しめるように、準備を進めたいと思います。